

学校基本調査

進学率わずかに減少

毎年五月一日に、各小中学校等を統計的に調査する学校基本調査の結果が、まとまりましたので、概要をお知らせします。

小学校

早通小学校と下土地小学校が統合したため、学校数は十一校になりました。市内十一校の児童数は、四千四百八十八人で、前年比で二百六十八人増加しました。児童数が一番多く増加した学校は、早通南小学校(統合)で、百六十八人の増加でした。次いで葛塚東小学校

Table with 3 columns: 学級数, 児童数, 教員数. Rows include 第一二塚田崎山井亀南東南, 葛塚東, 豊栄南, etc.

中学校の状況

Table with 3 columns: 学級数, 児童数, 教員数. Rows include 方塚崎浦, 葛塚中, 豊栄中, etc.

で一学級の減、女二十五人となっています。一学級当りの平均児童数は、三〇・四人で、前年比で一・六人増加しました。

卒業後の進路

卒業者は、五百七十四人で、前年比で四人の増加でした。進学率は、九一・五割でした。毎年増加してきた進学率が、減少しました。前年の進学率は、九四・〇割でした。

中学校

市内四校の生徒総数は、一千七百四十六人で、前年比で八十人減少しました。減少したのは、四年ぶりのことで、男女別の内訳は、男八十八人、女九十八人です。

幼稚園

幼稚園数は、前年比で三園増加し、五園となりましたが、いずれも私立です。在園者は、前年比で百七十三人増加して五百一人となりました。

なんと一六八トンの汚泥

市街地のいっせいの汚泥が五月二十七日に行われ、二十二日の自治会の人たちは、早朝からスコップや一輪車を持ち、町内の下水路清掃に汗を流しました。汚泥の量は、予想以上に多く、最終的には四トン車にして四十二台、約百六十八トン



放水準備開始!! 大会を前にして消防団員が訓練に汗を流していました(6月10日葛塚小学校で)

6.26水害を繰り返す! 水防区長会議と危険河川調査



△昨年の6.26水害の写真(豊栄天王線前新田地内の水防)



昨年、ここがやられたんです(駒林川・長場地内で)

昨年の六・二六水害から、ちようど二年が経過しようとしています。ことしも梅雨期を迎え、大雨による水害の発生が心配されます。そこで、市では六月七日、水防区長会議

を開き、水防活動体制の強化などを審議しました。また、会議終了後、各水防区の現状を把握し今後の防災に万全を期すため管内河川の危険箇所を調査しました。



△各水防区、警察署、市の三者による水防区長会議。熱心に審議(市役所第二会議室で)



△昨年の土のうが、そっくり残っている現地へ行き、今後の対策をたてる。写真は土のうの積み方の一つ、月の輪工法(大通川沿いの内沼沖地内)